

小児感染症の第38週(平成24年9月17日から平成24年9月23日)の集計結果

コメント

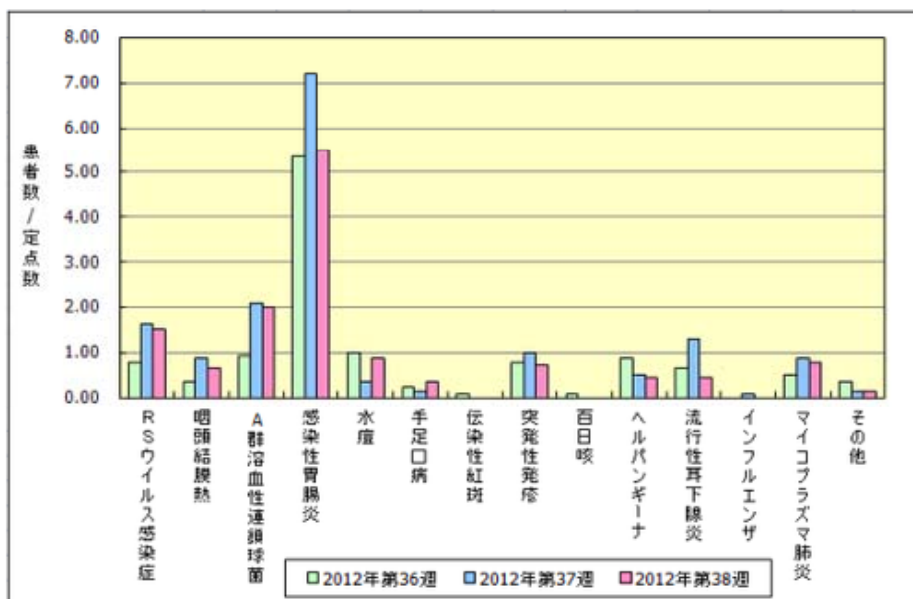
【今週の傾向】

〇RSウイルス感染症が、定点あたり1.5と先週に引き続き高い値となっています。

東京都全体では、第37週に定点あたり1.39と、調査開始以来、最も高い値となっています。

感染拡大予防には、手洗い・咳エチケットが有効です。また、重症化予防のために、

早期受診を心掛けてください。



第38週疾患毎発生状況グラフ

	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年				
	第33週	第34週	第35週	第36週	第37週	第38週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	4↑	4→	7↑	11↑	23↑	21↓	7	8	5	1
咽頭結膜熱	4↑	11↑	5↓	5→	12↑	9↓	2	0	7	0
A群溶血性連鎖球菌	15↑	8↓	15↑	13↓	29↑	28↓	8	14	5	1
感染性胃腸炎	46↓	50↑	69↑	75↑	101↑	77↓	51	13	9	4
水痘	4↓	13↑	7↓	14↑	5↓	12↑	1	0	7	4
手足口病	2↓	1↓	3↑	3→	2↓	5↑	0	0	3	2
伝染性紅斑	4↑	1↓	0↓	1↑	0↓	0→	0	0	0	0
突発性発疹	3↓	6↑	11↑	11→	14↑	10↓	1	4	2	3
百日咳	1→	1→	0↓	1↑	0↓	0→	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	16↓	25↑	14↓	12↓	7↓	6↓	1	1	3	1
流行性耳下腺炎	8↓	4↓	8↑	9↑	18↑	6↓	1	4	1	0
インフルエンザ	0→	0→	3↑	0↓	1↑	0↓	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	6↑	3↓	10↑	7↓	12↑	11↓	3	4	0	4
その他	1↑	5↑	6↑	5↓	2↓	2→	0	0	2	0

第38週疾患毎発生状況表

第38週	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳下 腺炎	インフルエ ンザ	マイコプラ ズマ肺炎	その他
～5ヶ月	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	13	0	1	9	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
1歳	4	1	0	10	3	1	0	7	0	1	0	0	0	0
2歳	0	1	2	8	1	1	0	1	0	2	2	0	1	0
3歳	1	2	0	5	1	1	0	1	0	2	1	0	0	1
4歳	1	0	8	7	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0
5歳	0	4	7	9	3	1	0	0	0	1	1	0	3	0
6歳	0	0	6	7	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0
7歳	0	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9歳	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
10～14歳	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
10～12歳												0		
13～14歳												0		
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	21	9	28	77	12	5	0	10	0	6	6	0	11	2

第38週年齢別発生状況表

#### 地区ブロックの分け方

- 中央・北部  
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- 西部  
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- 東南部  
由木東事務所、南大沢事務所管内
- みなみ野  
由井事務所